

藤中だより 3月号

平成27年3月12日
京都市立藤森中学校
ホームページアドレス
<http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/fujinomori-c/>
Eメールアドレス
fujinomori-c@edu.city.kyoto.jp

「3年生を送る会」…そして、明日「卒業」へ

明日、3年生295名はこの藤森中学校を卒業します。昨日の『3年生を送る会』は、とっても明るい、笑い声にあふれたものでした。その中で映された「思い出のスライド」を食い入るように見つめていた3年生。1、2年生の思い出の場面では、「キャーっ！」とか「おお〜！」とか常に湧き起こっていたどよめきが、3年生の思い出に移ると、そのざわめきも落ち着き始めました。3年生の思い出は特別なのでしょうか…。「思い出」という三文字で束ねてしまうには、あまりに急で、心の整理がつかなくて…。修学旅行、合唱コン…体育大会…。もちろん楽しかったことばかりじゃない。どうしようもなく涙があふれたこともあったろう。そんな様々なシーンが、少しばかりの酸っぱさを伴って…。やはり愛おしい…。「思い出」。明日の卒業式で歌う「旅立ちの日に」の一節…。

♪～懐かしい友の声 ふとよみがえる 意味もないいさかいに 泣いたあの時 心通った嬉しさに 抱き合った日よ
みんな過ぎたけれど 思い出強く抱いて…今 別れの時 飛び立とう 未来信じて…～♪

藤中での3年間は、明日の卒業式で、すべてが過ぎ去った過去、思い出になります。でもそれは単なる過去ではない。強く抱きしめ、未来を信じるエネルギーになる3年間。今のわたしを作り出した3年間…。

今の「いのち」をつくり出したすべてのものに、深く…一礼

今、となりにいる友だち。すぐそこで、語りかけている先生。ずっと勉強につき合ってくれた机、椅子…。一昨日の美化作業で、ガランとしてしまった教室。カーテンを通して入り込む陽の光…。そんな私の、今の「いのち」をつくり出したすべての人に、すべてのものに…。ただ、静かに頭を垂れたい。今のわたしは、こんなにも多くのものによって生かされていた。誰が指図(さしず)するでもなく、誰に指図されるでもなく、それらのかけがえのなさと、私とのいのちのつながりに…。深く一礼。

世界は「信じる」ことで成り立っている。幸せな未来のために…。

卒業生295名のみなさん。あなたがた一人ひとり、学年の先生がたの限りない粘り強さと優しさ、そして何より、家族の無償の愛情に育まれて成長してきた。そんなふうに人と人とが支え合うしくみのことを「社会」と呼ぶ。つまり、私があなたを信じることで、この社会は成り立っている。だから、どんな試練が降りかかるうとも、「いやいや、この世の中、それほど捨てたもんじゃあないぜ。」とつぶやこう。わたしたちは、幸せになるために生きているんだ！

とうとう明日で卒業です。この先も、人を信じ、世界を信じ、新たな世界で思いきり行動してください。今日の青空のように、迷いなくさわやかに…。卒業おめでとうございます。

「3年生を送る会」の様子

全校生徒が集う最後の行事、「送る会」。体育館はじつにさまざまな装飾で彩られた。学級旗は体育委員会、ステージの装飾は保健委員会、例年以上に凝った館内装飾は緑化委員会、

文化委員会はPRビデオやポスターで盛り上げた。図書委員会が制作した入場アーチをくぐって3年生が入場する。その胸には、2年生から贈られたコサージュ。1年生からは「写真立て」のプレゼント。1、2年生はさまざまな形で卒業生に思いを贈る。美化委員会からのハートのメッセージ、恒例となった生活委員会のくす玉割りなど、心のこもったプログラムが次々と続く。(くす玉については、「割れない！」という定番？のトラブル付きでした)

そして3年生。谷川俊太郎の「生きる」に影響を受けて作った「LIFE」の詩の群読のあとは『この地球のどこかで』の合唱。3年生の歌声が体育館に満ちあふれる…。さすがは3年生だと感じさせる、ほんとうに明るく豊かな合唱だ。昨年受け継いだ「一生懸命がかっこいい」は、しっかりと今の1、2年生にも伝わっている。

締めくくりは3学年合同合唱『栄光の架橋』。先生方も含め、全員が同じ時間と空間、そして思いを共有した。

♪～いくつもの日々を越えて/たどり着いた今がある/だからもう迷わずに進めばいい～♪

きっと明日の卒業式は優しく豊かな歌声で満たされることだろう。いい送る会でした。



送る会の様子をもう少し...

1年生は応援団「Fソウルブラザーズ」から巣立っていく3年生へエールを送りました。全員を引きつけ、会場を沸かせました。そして「リズム合奏&群読(むれよむ)」。練習を重ねた一生懸命な力強さを感じられました。合唱『永遠のキャンパス』の歌声が、しっとりと会場に広がります。

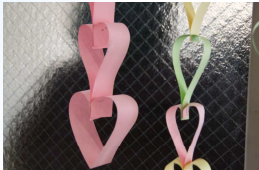


2年生は『遙か』の合唱。続く群読は、「卒業おめでとうございます」のパネル付き。このパネルをひっくり返すと...、「Have a dream 一生懸命がかっこいい」の文字が...。もうすぐ最高学年となるいい出し物でした。

気持ちがこもった合唱は、聴く人の気持ちを自分の内側に向ける力があるようです。さまざまな思い出を思い起こさせ、考えさせる、そんな力が...。卒業生の表情が、少しみりしたものになっていきました。



※詳しくはホームページをご覧ください



こんな言葉に出会った。

「貧乏な人とは、少ししかものを持っていない人ではなく、無限の欲があり、いくらあっても満足しない人のことだ」

『世界でいちばん貧しい大統領のスピーチ』(汐文社)という絵本(右の写真)の中にある言葉だ。世界で最も貧乏な大統領といわれたペペ(愛称)ことムヒカ大統領が2012年、ブラジルのリオデジャネイロで行われた世界会議で語ったメッセージ。彼は先日、大統領の任期を終了し引退したが、資産は約18万円の中古車のみ。大統領としての給料の9割近くを貧しい人々のために寄付し、大統領公邸には住まず、町から離れた奥さんの農場で花や野菜を作り、鶏を育て生活した。彼はこんなふうにも語る。



「社会が発展することが、幸福を損(そこ)なうものであってはなりません。発展とは、人間の幸せの味方でなくてはならないのです。人と人とが幸せな関係を結ぶこと、子どもを育てること、友人を持つこと、地球上に愛があること...。発展は、これらのものをつくる味方でなくてはならない。「豊かさ」の本質... 考えさせられます。

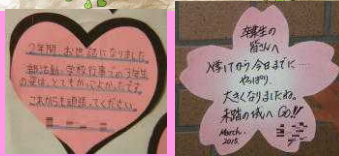
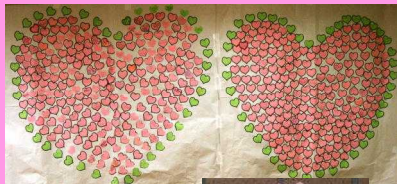
また、彼はこんな言葉も残している。「お金があまりに好きな人たちには、政治の世界から出て行ってもらう必要があるのです。彼らは政治の世界では危険です。お金が大好きな人は、ビジネスや商売のために身を捧げ、富を増やそうとするものです。しかし政治とは、すべての人の幸福を求める闘いなのです」。

来年の参院選から、選挙権が20歳から18歳に引き下げられそうな状況の今、義務教育で養うべき力は大きい。

卒業生のみなさんへ....

校内には今、様々な展示がされています。左の写真は美化委員会が作り上げた1, 2年生全員からの卒業生に向けてのハートのメッセージ。右が3年生の先生方からのメッセージです。

たくさんの「ありがとう」や「がんばってください」のハートやサクラがあふれています。気持ちがあふれそうです。



連絡 卒業生へのお願い

先日、文書でもお願いいたしましたが、卒業後に不要となる「通学服」のリサイクルをお願いします。



日本庭園の紅梅

また、体操服関係(ジャージ・体操服・体育館シューズなど)でもリサイクル可能なものがありましたら、中学校までお持ちいただければ幸いです。現在、特に男子の通学服がたいへん不足しております。なにとぞ協力のほど、よろしくをお願いします。

4月のおもな予定

- 4/6(月) 始業式・着任式 ※ 購買×
(学活・大掃除・教科書配布・入学式準備)
- 4/7(火) 入学式 ※ 購買×
(生徒会本部・評議員・吹奏楽部)
- 4/8(水) 新入生歓迎会リハーサル ※ 購買○
PTA役員選挙公示
- 4/9(木) 学級写真撮影 ※ 購買○
- 4/10(金) 身体計測 ※ 昼食(給食)開始・授業開始
PTA役員選挙立候補者切
- 4/13(月) 新入生歓迎会
PTA役員選挙立候補者告示

- 4/14(火) 3年 内科検診
- 4/15(水) 部活初会合(放課後)
- 4/16(木) 授業参観(5限)・PTA総会(6限)
- 4/17(金) 1年 内科検診
- 4/21(火) 3年 全国学力調査
1年 自然教室保護者説明会 14:30~
3年 修学旅行保護者説明会 15:45~

